

今任期における提言に向けた議題・審議等について

1 趣旨

本審議会に統合された、京都市多文化施策審議会においては、これまで外国籍市民等の支援や異なる文化を尊重するまちづくりなど、本市における多文化共生社会の実現に向けた提言を行ってきた。

本審議会においても、国際交流の視点も踏まえながら、外国籍市民等が暮らしやすく、あらゆる人にとって魅力的な多文化が共生する国際都市の実現に向けた提言を引き続き行うものとする（2年間の任期にかけて提言を取りまとめ、京都市長に提出いただく）。

2 テーマ案

【コロナ禍を踏まえた外国籍市民等が、より安心安全に暮らせる環境整備】

＜提案理由＞

本市では、これまでから国際交流・多文化共生関連事業を推進することで、外国籍市民等にとって安心安全に暮らせる生活環境の整備を進めてきたが、今般のコロナ禍により、これまでに想定していなかったような社会状況の変化が発生した。

現在、多言語による新型コロナウイルス感染症対策の情報発信などに取り組んでいるところであるが、今回のコロナ禍を踏まえ、今後、外国籍市民等にとってより安心安全な環境整備を一層充実させていくことが、国際都市として京都がより魅力的なまちになるために必要である。

3 提言審議日程案

＜令和3年度＞

- | | |
|-------|-----------------------------|
| 第1回会議 | テーマ案の決定、今後の審議に向けた意見交換 |
| 第2回会議 | 第1回会議意見を踏まえた関係者からの意見聴取（その1） |

＜令和4年度＞

- | | |
|--------|-----------------------------|
| 第3回会議 | 第1回会議意見を踏まえた関係者からの意見聴取（その2） |
| 第4回会議 | 提言案に係る意見交換 |
| （第5回会議 | 第4回審議を踏まえた修正案の確認） |

⇒ 令和4年度末 市長に提言書提出